

開札方法の試行に関するアンケート結果

経緯	植栽の年間維持管理業務は、例年、発注件数も多く開札に時間を要しているため、令和6年度末及び令和7年度初めの開札にて試行的に落札候補者の事業者名及び応札額のみを読み上げ、開札時間の短縮を行った。
実施日	令和7年3月7日、14日、4月22日
対象	実施日に開札に立ち会った応札者（回答は任意）

【結果集計】

問1 落札候補者の事業者名および応札額のみ読み上げることについて、どう思いますか。（該当する□一つに✓）

選択肢	回答数	割合
① 全応札者の事業者名と応札額を読み上げてほしい（現状のまま）	3人	18.8%
② 落札候補者の事業者名及び応札額のみ読み上げで良い	13人	81.3%
③ その他	0人	0.0%
合計	16人	100.0%

問2 開札会場で知りたい情報を教えてください。（該当する□一つに✓）

選択肢	回答数	割合
① 落札候補者の事業者名がわかれば良い	2人	12.5%
② 落札候補者の事業者名と応札額がわかれば良い	7人	43.8%
③ 全応札者の事業者名と応札額が知りたい	2人	12.5%
④ その他	1人	6.3%
⑤ 無回答	1人	6.3%
⑥ ①と②の両方を選択	3人	18.8%
合計	16人	100.0%

開札方法の 試行以外の その他意見	総合評価方式入札の点数配分の見直しを検討してもらいたい。 県の入札等を参考にお願いしたい。
-------------------------	--